



食の安全と子どもたちの健康を支える ウクライナでの取り組みに学ぶ!



チェルノブイリ40年・フクシマ15年

参加費
無料

チェルノブイリ原発事故から40年、福島事故から15年。
ウクライナで食品の放射能汚染を減らして子ども数千人を救った
お話を聞き、学びます。正しい知識に基づき、これから私たちにで
きることを一緒に考えてみませんか？

令和8年

7/21 火

午後2時 ▶ 午後4時

講師

小若 順一 氏

1950年岡山市生まれ。遺伝毒性の活動
を経て、食と健康・ウクライナ問題に取り
組む市民運動家。趣味は超美酒。
「食品と暮らしの安全を守る会」代表



定員

20人(申込順)

対象

区内在住・在勤・在学者

場所

消費者センター講習室
(港区芝浦1-16-1 みなとパーク芝浦2階)

申込み

7月1日(水)～7月20日(月・祝)まで

電話受付9:00(初日は14:00)～17:00

みなとコール 03-5472-3710

または

申込フォーム



こちらから



保育あり

1歳～就学前、4人(申込順)。7月12(日)
までに申込時にお申し出ください。



手話通訳あり FAX:03-3453-0458

ご希望の方はFAXでもお申込みいただけます。



動画配信受講可(録画・後日配信)。ご希望の方は
消費者センターに直接お問い合わせください。



問合せ

港区立消費者センター ☎03-3456-4159 (9:00～17:00(日曜・祝日を除く))

